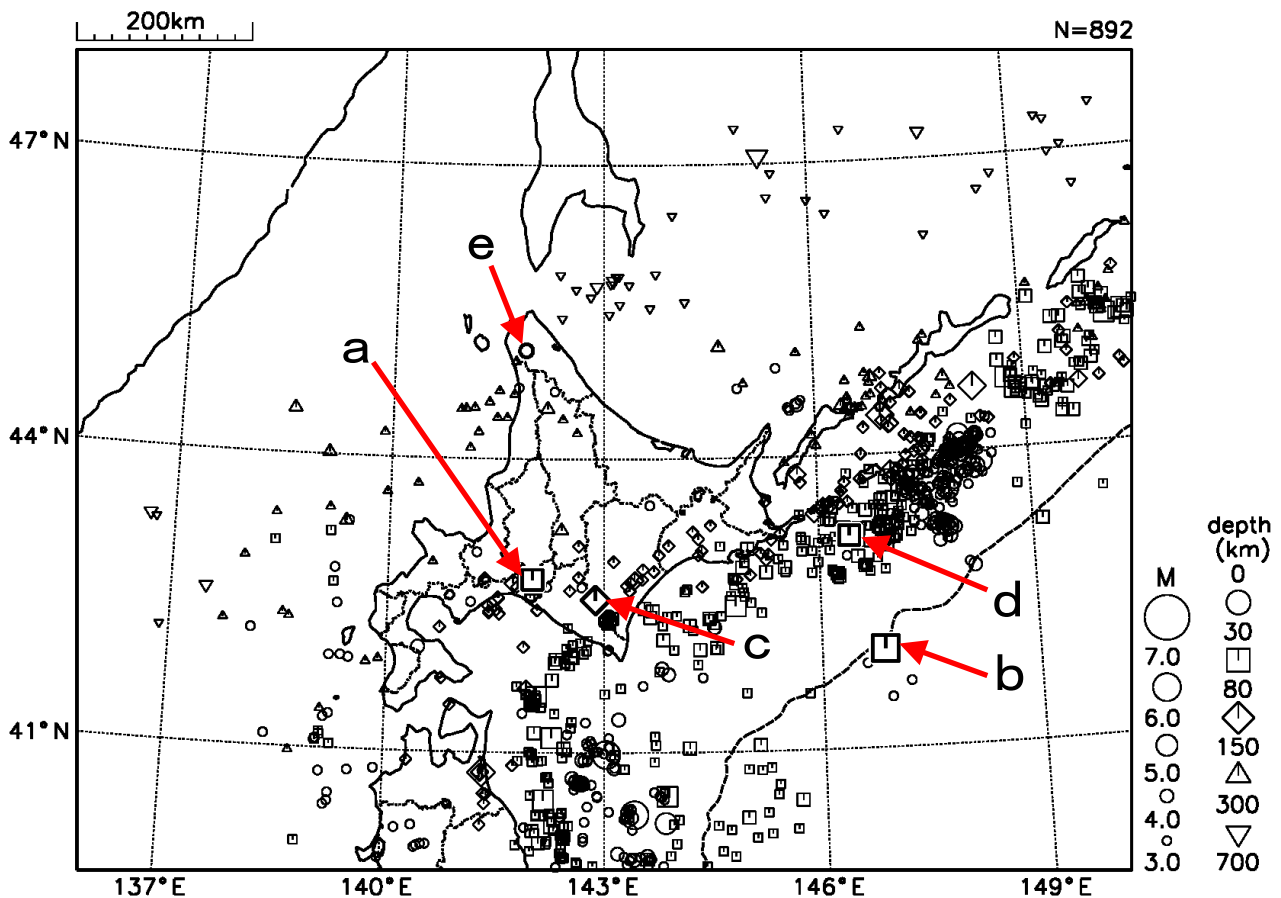


○北海道地方の地震活動

図5 北海道地方の震央分布図（2019年1月1日～12月31日、 $M \geq 3.0$ ）

〔概況〕

2019年に北海道地方で震度4以上を観測した地震は5回（2018年は32回）であった。2019年中の主な地震活動は次のとおりである。

2月21日21時22分に胆振地方中東部の深さ33kmで $M5.8$ の地震（図5中のa）が発生し、北海道厚真町で震度6弱を観測したほか、北海道から東北地方にかけて震度5強～1を観測した。この地震は「平成30年北海道胆振東部地震」の一連の活動であり、陸のプレート内で発生した。この地震により、軽傷者6人、住家一部破損19棟の被害が生じた（総務省消防庁による）。

3月2日12時22分に根室半島南東沖の深さ33km（CMT解による）で $M6.2$ の地震（図5中のb）が発生し、北海道標津町で震度4を観測したほか、北海道から関東地方にかけて、震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

4月28日02時24分に十勝地方南部の深さ102kmで $M5.6$ の地震（図5中のc）が発生し、北海道石狩・空知・胆振・日高・十勝地方で震度4を観

測したほか、北海道から東北地方にかけて、震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

5月5日01時40分に根室半島南東沖の深さ52kmで $M5.3$ の地震（図5中のd）が発生し、北海道根室市で震度4を観測したほか、北海道、青森県、岩手県で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

12月12日01時09分に宗谷地方北部の深さ7kmで $M4.2$ の地震（図5中のe）が発生し、北海道豊富町で震度5弱を観測したほか、北海道宗谷・留萌・上川地方で震度4～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。